

(様式1-1) 新規評価総括表

建設部 道路建設課

事業種類	主要な道路の整備		事業名	道路改築								建設部公共事業評価委員会の意見	長野県公共事業評価委員会の意見	第三者 意見 取 現 地 調 査	県 の 評 案	評 価 委 員 会 意 見	評 価 の 決 定	申 請	採 択	備 考	
	番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費 (千円)	完了 予定 年度	箇所評価														
	必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	総合評価															
1	中野市～ 飯山市	(国)292号 こまき ばし 古牧橋	橋梁架替工 L=2,010m W=6.5(12.25)m 内、橋梁 L=273m、 W=6.5(12.00)m	4,500,000	2029 (R11)	A	A	A	A	A	A	北信地域の交流促進を図るうえで重要な役割を担う道路として、令和元年災害時に増水した千曲川の治水対策と連携した橋梁の老朽化対策を早期に行う必要があることから、事業着手が妥当であると判断する。	建設部公共事業評価委員会の意見を妥当と判断する。	-	○	事業 着手	妥当	事業 着手	○	○	
2	天龍村	(主)飯田富山佐久 間線 まつぎき 松崎	道路改築工 L=660m W=6.0(8.0)m	2,500,000	2029 (R11)	A	A	A	A	A	A	生活道路の安全性の確保を図るとともに、緊急輸送路として防災面の強化を図る必要があるため事業着手が妥当と判断する。	建設部公共事業評価委員会の意見を妥当と判断する。	-	○	事業 着手	妥当	事業 着手	○	○	
3	安曇野市	(主)大町明科線 あづみの どうろ 安曇野道路	道路改築工 L=4.0km W=6.5(9.5)m	25,000,000	2033 (R15)	A	A	A	A	A	A	松本～大町～糸魚川の生活圏を結び、広域的な交流・連携を図るうえで重要な役割を担う道路であり、高速道路へのアクセス性を向上し、安曇野IC周辺の渋滞緩和・交通事故減少、産業・観光の振興のため、早期の整備が必要であることから、事業着手が妥当と判断する。	建設部公共事業評価委員会の意見を妥当と判断する。	○	○	事業 着手	妥当	事業 着手	○	○	
4	長野市	(主)長野菅平線 おらみいし 落合橋	橋梁架替工 L=1,700 m、W=6.5(16.0)m 内、橋梁 L=960m、 W=9.5(19.0)m	18,000,000	2030 (R12)	A	A	A	A	A	A	橋梁長寿命化修繕計画で架替を行う橋梁として位置付けられており、橋梁の老朽化対策を早期に行う必要があることから、事業着手が妥当であると判断する。	建設部公共事業評価委員会の意見を妥当と判断する。	○	○	事業 着手	妥当	事業 着手	○	○	

